# 川村仁弘教授の略歴及び業績目録

生年月日	1947年6月1日生
学歴	
1966年 3月	私立栄光学園高等学校卒業
1966年 4月	東京大学教養学部文科一類入学
1970年 3月	東京大学法学部(私法コース)卒業
2002年 3月	中央大学大学院法学研究科公法専攻博士課程
	後期課程修了博士 (法学)
学 位	
1970年 3月	法学士 東京大学
2002年 3月	博士(法学)中央大学
資 格	
1969年 9月	司法試験合格
職歴	
1970年 4月~1970年 7月	自治省に入省(行政局公務員二課)
1970年 8月~1972年 7月	北海道総務部地方課
1972年 8月~1973年 3月	自治大臣官房文書広報課
1973年 4月~1974年 7月	自治省行政局行政課
1974年 8月~1976年 3月	群馬県県民生活部青少年課長
1976年 4月~1978年 3月	群馬県農政部農業経済課長
1978年 4月~1980年 3月	群馬県企画部地域振興課長
1980年 4月~1981年 7月	国土庁地方振興局農村整備課 (課長補佐)
1981年 8月~1982年 9月	自治大臣官房地域政策課(課長補佐)
1982年10月~1986年3月	自治省行政局行政課 (課長補佐)
1986年 4月~1988年 6月	滋賀県厚生部長
1988年 7月~1991年 3月	滋賀県総務部長
1991年 4月~1993年 3月	自治省行政局公務員部福利課長
1993年 4月~1994年 6月	自治省公務員部公務員課長
1994年 7月~1995年 6月	自治省行政局行政課長
1995年 7月~1998年 6月	新潟県副知事
1998年 7月~1999年 7月	
1999年 9月~2001年 3月	
2001年 4月~2002年 3月	自治総合センター理事

2002年 4月~現在 (独立大学院) 立教大学 21世紀社会デザイン研究科教授

2002年 4月~2006年 3月 立教大学社会学部産業経済学科教授

2003 年 4月~現在 自治大学校講師

2006年 4月~現在 立教大学経営学部経営学科教授

2006 年 4月~2008 年 3月 立教大学 21世紀社会デザイン研究科 修士課程主任

2006年 9月~現在 行政書士試験研究センター評議員 2006年 9月~現在 自治研修協会事例開発研究委員

2007年 4月~2009年 3月 立教大学21世紀社会デザイン研究科 博士課程後期課程主任

2007年 4月~現在 川崎市市民オンブズマン

2007年 4月~現在 全国市町村共済組合連合会 長期給付事業に関する業務管理委員

会委員、同専門委員会委員長

2007年 4月~現在 全国都道府県議会議長会 議会制度アドバイザー 2008年 9月~2012年 8月 日本私立学校振興・共済事業団 共済審査会委員

2008年 9月~現在 立教大学社会デザイン研究所副所長

2012 年 4 月~現在 立教大学 21 世紀社会デザイン研究科 博士課程後期課程主任

## 学会並びに社会における活動

2002年 4月~2003年 5月 中央防災会議専門委員「防災に関する人材の育成・活用専門調査会」

2003年 5月~2004年 3月 「地方公務員共済年金制度に関する懇談会」(総務省) 委員

2004年 4月~2006年 3月 「都道府県議会制度研究会」(全国都道府県議会議長会) 委員

2004年 6月~2006年 3月 「資金運用問題検討懇話会」(全国市町村職員共済組合連合会) 委員

2004年 9月~2006年 3月 「地方公務員の医療保険制度に関する懇談会」(総務省) 委員

2004年10月~2005年3月「集中豪雨等における情報伝達及び高齢者等の支援に関する検討

会」(内閣府) 委員

2005年 6月~2007年 3月 「地方公共団体における民間委託の推進等に関する研究会 |

(総務省) 座長代理

2011年 9月~2012年 3月 「被用者年金一元化に関する地共済検討会」

(地方公務員共済組合連合会) 委員

2012 年 5月~現在 「被用者年金一元化に関する地共済検討会」(地方公務員共済組合

連合会) 委員

### 研究業績

## 著 書

- 1 (共著)「図解 地方自治法」(改訂版) 1974 年 12 月 良書普及会
- 2 (共著)「今日の地方議会」1984年9月 第一法規
- 3 (単著)「自治行政講座1地方自治制度」1986年10月 第一法規
- 4 (共編)「地方自治講座 6 執行機関」1990 年 12 月 ぎょうせい

#### 論文

- 1 「フランスの地方改革とパリ地方について」1970年9月『地方自治』274号
- 2 「犯罪人名簿の取り扱い」1973年10月『地方自治』311号
- 3 「会議録閲覧請求について」1974年1月『自治執務セミナー』13巻1号
- 4 「当初予算の否決と再議 | 1974 年 7 月 『自治実務セミナー』 13 巻 7 号
- 5 「国家賠償請求事件」1974年7月『地方自治』320号

- 6 「歳計剰余金の処分について | 1974 年 8 月 『地方財務』 243 号
- 7 「臨時会における緊急質問の可否」1974年8月『地方自治』321号
- 8 「住民の任意団体の性質」1981 年 1 月 『別冊ジュリスト』No.71「地方自治判例百選」
- 9 「新行革大綱について」1983年5月『地方自治』428号
- 10 「栃木県部設置条例 | 1983 年 10 月 『ジュリスト』 800 号 「条例百選 |
- 11 「要保護児童の身元保証に係る損失補填に関する条例」1983 年 10 月『ジュリスト』800 号 「条例百選 |
- 12 「年金と就労のはざまに」1991年10月『地方公務員月報』339号
- 13 「被用者年金制度間調整事業に関する懇談会の開催」1992年6月『地方公務員月報』347号
- 14 「共済住宅貸付金の利下げ」1993年1月『地方公務員月報』354号
- 15 「地方公務員の高齢対策に思う | 1993年11月『地方公務員月報』364号
- 16 「公務部門における高齢者雇用について」1994年5月『地方公務員月報』370号
- 17 「最近の地方公務員行政の動向について」1994年5月『北海道自治』490号
- 18 「地方分権の推進について」1995年1月『地方自治』566号
- 19 「地方行政の諸課題」1995年5月『北海道自治』501号
- 20 「地方分権推進法制定の経緯と解説」1995年9月『ジュリスト』1074号
- 21 「新地方自治法二条二項の『地域における事務』について」2000年12月『地方自治』426号
- 22 「流言とデマの社会学」(書評) 2003年2月『21世紀社会デザイン研究』1号
- 23 「生きた防災地域づくりに期待する」2003年5月『消防科学と情報』No.72
- 24 「これからの人材育成と人事管理」2003年10月『月刊自治フォーラム』2003年10月号
- 25 「年金制度の改正と今後の課題」2004年10月「地方公務員月報」2004年10月号
- 26 「Revision of the Pension System and Future Issues」2005 年 3 月 『Local Government Review in Japan』No.32
- 27 「自治立法の課題と展望」2010年6月『月間自治フォーラム』22年6月号